

令和 2 年 7 月 24 日

鉄道・運輸機構 東京支社

神奈川東部方面線新横浜トンネルに係る地盤変状検討委員会

＜令和 2 年 6 月 12 日及び 6 月 30 日に発生した横浜市道環状 2 号線の陥没について＞

第 3 回の議事内容

第 3 回委員会では、陥没 1 回目（6 月 12 日）と 2 回目（6 月 30 日）の概要報告、2 箇所の陥没を踏まえた追加地質調査の結果、シールドトンネルの掘進に伴う土砂取り込み量の検証および充填注入の結果、そして、現段階までに整理できた結果に基づく陥没の原因とメカニズム、再発防止策の説明を行いました。これらをもとに委員には、地質、施工、環境など多角的な視点より陥没の原因および再発防止策について議論していただきました。

1. 陥没の概要
2. 追加地質調査の結果
3. 掘削に伴う土砂取り込み量の検証
4. 充填注入の結果
5. 陥没の原因とメカニズム
6. 再発防止策

今後の予定

今回の議論を踏まえ、陥没の原因と具体的メカニズム、再発防止策について、引き続き検討していきます。